飛騨市議会議員定数等市民アンケート実施

平成16年2月の市政発足当時の議員定数は26人で平成20年選挙から17人へ、平成28年選挙からは定数を14人へ見直し議会活動を展開。

令和2年選挙においては定数割れの13人という状況になり、議員のなり手不足が顕著にあらわれ、定数の見直しが必要ではないかとの声もあります。

市議会として議員定数等について検討するため、議員定数等特別委員会ではアンケートを実施することにしました。

年代別に無作為に抽出した2,000人(宮川町 55人・河合町 76人・神岡町 677人・古川町 1,192人)へアンケートを発送しました。

アンケート結果は、集計作業終了後ホームページ等で公表する予定です。

議員によるアンケート発送準備作業の様子

委員会活動

総務常任委員会

8月25日

多機能型障がい者支援センター(神岡町山田)において、指定管理者との意見交換を行いました。

10月8日

第四次行政改革大綱の進捗状況等について所管事務調査を行いました。

産業常任委員会

10月1日

広葉樹のまちづくりについて所管事務調査を行い、現地視察(Ｆａｂ Ｃａｆｅ Ｈｉｄａ)や飛騨市広葉樹活用推進コンソーシアム構成員の方々との意見交換も行いました。

10月5日

上町農産物直売所について所管事務調査を行い、指定管理者、店長との意見交換と地場産市場ひだの現地視察を行いました。

地場産市場ひだを視察

12月定例会 開催日予定

11月29日(月)	開 会 日	10日(金)	常任委員会(付託案件審査)
12月 7日(火)	一般質問(1日目)	13日(月)	予算特別委員会
8日(水)	一般質問(2日目)	15日(水)	閉 会 日

※ 日程は議会運営委員会で協議、調整し変更となる場合があります

編集後記

10月に入り、緊急事態宣言も全国的に解除され、コロナウイルスの感染者も日に日に少なくなり、観光客や人出が以前より増えてきました。

気分的にも緊張感が取れて以前とは違い少し解放感も出てきたような気がします。

しかし、その気持ち、油断が第6波につながる可能性があります。

やはり、コロナ対策をしっかりし、気を緩めることなく今後もしっかり望む必要があります。

酒類またはカラオケ設備を提供する飲食業なども営業を始められ、また、観光客も少しずつですが増えてきており、経済も少し戻りかけてきているようです。

市としてもコロナ対策委員会で報告があった経済対策をしっかり行い支援する必要があります。

また、3回目のワクチン接種についても来年より接種の計画があり、議会としてもしっかり支援対策を見守っていきたいと思います。

今後、第6波が来ることがなく早く収まることを願います。

(井端　浩二)